

(別添資料1)

事業所名

フォセット

支援プログラム

作成日

令和8年

2月

20日

法人（事業所）理念	「社会に愛される子どもに」そして「子育てを心豊かな時間に」		
支援方針	生活能力向上のために必要な訓練を行い社会との交流を図ることができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導、訓練を行う。事業所での生活や様々な遊びを通して個性をのばしていき意欲を育てていく。保護者とのコミュニケーションを通じて子育ての孤独や孤立を防ぎ地域・社会で共通認識の中子育て・支援を目指す。		
営業時間	平日	9時00分から	16時30分まで
		送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習得を目指す。 トイレトレーニング。食事のマナー（偏食、食べ方、姿勢）。身だしなみを整える。	
	運動・感覚	さまざまな身体感覚を刺激しながら運動機能、バランス感覚、筋力向上を目指す。 粗大運動（公園・散歩・リズム遊び） 微細運動（粘土・砂遊び・どろあそび・製作・感覚遊び）	
	認知・行動	空間や物の概念形成を促し適切な距離や行動の習得を目指す。 運筆・ひらがな・すじのデスクワーク。他者との適切な距離感を覚えていく。	
	言語 コミュニケーション	円滑なコミュニケーションができるよう言葉を知る・話す・相手の話を聞く力を身に付けていく。 思いを伝える表現方法を個々に寄り添いながら引き出し増やしていく。	
	人間関係 社会性	あそびや社会のルールを理解や自分とは異なる意見を知り理解する力を育てていく。 遊びの中から楽しみながら、ルール・マナーの理解、守る事を意識づけていく。自分から発信する力（あいさつ・助けを求める・思いを伝える）	
家族支援	送迎時だけでなく面談や会議などを活用しいつでも相談できる環境を整える。 定期的な面談の実施。	移行支援	関係機関との情報共有を行い集団生活における課題を解決へ向けての資する役割を担う。
地域支援・地域連携	公共施設の利用や公園等での社会ルールや共有を学ぶ。（施設見学やお買い物等）公共施設でのイベントに参加（絵本読みきかせ等）	職員の質の向上	定期的な研修を取り入れ意見交換を行う。（各種避難訓練・虐待防止・車両や玩具の安全関係・支援に関する知識と実践）
主な行事等	四季を感じることができるような製作・戸外活動。他事業所との交流。		